

事業を担当する部署を記載しています。

要求事業一覧の NO. と一致します。

様式の見方

令和3年度予算要求事業概要書

所管課

学校教育部 教育指導担当

NO

11

款

教育費

(単位：千円)

1 事業名	医療的ケア児の支援	10 要求内容	要求額 ⇒ 予算額 (うち特財)
2 要求区分	レベルアップ事業	レベルアップ分 小計 56,157 ⇒ (18,719)	
3 事業説明文	全ての子どもたちの学びを保障するため、医療的ケアを必要とする園児・児童・生徒へ看護師を安定的に配置し、安心して学校生活を送ることができる環境を整備します。	・医療的ケア児の学校看護師配置 56,157 ⇒ (18,719)	
4 背景、区民ニーズ、現状課題等	区立学校に就学する医療的ケアが必要な児童・生徒が年々増えています。令和2年1月に障害児保育を実施する元麻布保育園が開設したことにより、令和3年度以降、区立学校に入学する医療的ケア児が一層増えることが想定されます。 現在、看護師は公募により任用しておりますが、新規事業の実施やレベルアップ(拡充)する内容を記載しています。	経費の内訳を記載しています。	最終的な予算計上額を記載します。(2月) ※要求段階では空白となっています。
5 要求する事業内容	医療的ケア児が安心して学校生活を送ることができる環境づくりのため、看護師の配置を委託化することで今後の増加に対応できる看護師の人数を確保し、安定的に配置します。 【対象者】 医療的ケアを必要とする園児・児童・生徒 (R3は11名を想定) 【実施時期】 令和3年4月 【実施手法】 公募による任用から業務委託による配置へ移行 (看護師8名とチーフナース1名の体制確保) ※医療的ケアを必要とする児童生徒1名につき、看護師1名の配置 ただし、同一学校、新規事業の実施やレベルアップ(拡充)による区民生活等への効果を記載しています。	経常経費分 小計 533 ⇒ ・医療的ケア児の指導医報酬 312 ⇒ ・研修講師謝礼、検討会謝礼等 221 ⇒ 合計 56,690 ⇒ (18,719)	
6 事業実施で得られる成果	安定的な看護師の配置が可能になり、医療的ケアが必要な児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるようになります。	財源内訳 国庫支出金 教育支援体制整備事業費補助金(補助率1/3) 18,719 都支出金 その他特財 一般財源 37,971 債務負担行為 令和 年 ~ 年 限度額 11 実施に向けた財源確保 国の補助金の活用 新規事業の実施やレベルアップ(拡充)のために確保できる財源を記載しています。	
7 国・都・特別区等の動向や取組状況	特別区：看護師の配置を実施している区は23区中8区 目黒区：公募による任用職員と人材派遣の併用による配置 世田谷区：公募による任用職員と業務委託の併用による配置	12 スケジュール 令和3年4月 委託による看護師の安定的 13 事業実施に伴う将来コスト レベルアップ分 50,600千円(うち特財16,866千円)／年 ※対象児童生徒の増加に応じて、経費も合わせて増額します。	新規事業の実施やレベルアップ(拡充)による将来コストを記載しています。
8 基本計画・個別計画	港区基本計画、港区学校教育推進計画、港区障害児福祉計画	14 編成の考え方	
9 関連する法令・条例等	なし		事業の効果、効率性、財政負担、事務事業評価の結果を踏まえた予算編成の考え方を記載します。(2月) ※要求段階では、空白となっています。